

「四国防災・危機管理プログラム」成果報告及び第9期生修了記念  
第11回防災・危機管理人材養成シンポジウム

# 四国防災・危機管理プログラム 成果報告

SHIKOKU  
Disaster Prevention and  
Crisis M  
Education Program

四国防災共同教育センター  
センター長 長谷川修一  
令和5年3月13日

四国防災共同教育センター <連携大学> 香川大学、徳島大学  
<連携行政機関> 香川県、徳島県

## 四国防災・危機管理プログラム

- ◆ 大規模広域災害やグローバル化する危機に対して、適切かつ迅速に対応できる専門家を養成する事業
  - ・平成25年度から募集、令和4年度で第9期生の修了
  - ・香川大学と徳島大学が連携して開設、香川県、徳島県が協力
- ◆ 3つのコースに分かれた大学院の講義
  1. 行政・企業防災・危機管理マネージャー養成コース
  2. 救急救命・災害医療・公衆衛生対応コーディネーター養成コース
  3. 学校防災・危機管理マネージャー養成コース(現在募集中止)

修了要件(単位数)  
共同実施：4科目7単位  
コース専門：3科目5単位  
合計：12単位

### プログラム修了生数

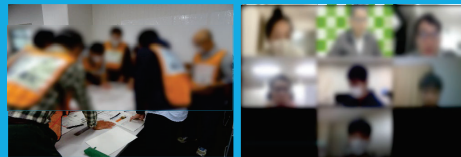
コース	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	小計
行政・企業防災コース	37	11	29	22	24	17	19	17	21	197
救命・災害医療コース	3	3	7	3	3	2	3	0	0	24
学校防災コース	5	2	6	0	0	0	0	0	0	13
合計	45	16	42	25	27	19	22	17	21	234

※平成29年度以前と平成30年度以降はコース分類が異なる

## 四国防災・危機管理プログラム コース選択

### ① 行政・企業・医療防災・危機管理マネージャー養成コース(香川大学)

地域社会を構成する自治体・企業・医療機関などの地域組織のリスクマネジメント、事業継続計画BCPやMCP策定、住民の安全・安心を守る防災・危機管理マネージャーの育成を目指します。



HUG(避難所運営ゲーム)訓練

遠隔講義の様子(グループディスカッション)

### ② 行政・企業防災・危機管理マネージャー養成コース(徳島大学)

地域社会を構成する自治体・企業・地域組織のリスクマネジメント、組織及び地域のBCP策定、住民の安全・安心を守る防災・危機管理マネージャーの育成を目指します。



遠隔講義の様子

PFA研修

### ③ 学校防災・危機管理マネージャー養成コース

地域コミュニティと連携して、学校・地域の防災教育、教育継続計画(ECP)策定、児童・生徒の安全・安心を守る指導者の育成を目指します。



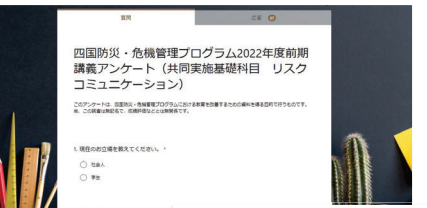
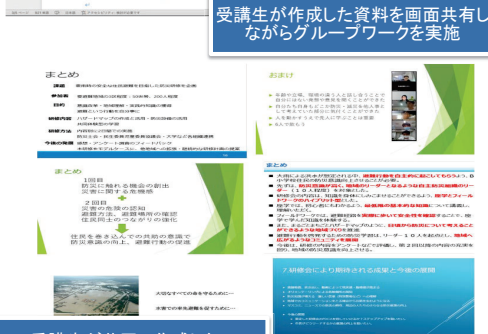
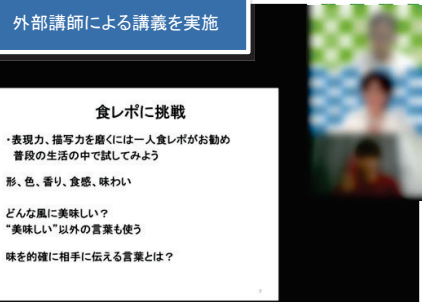
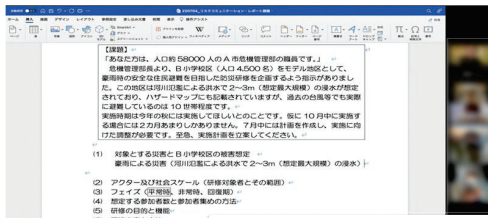
講義風景  
(TV会議システムによる遠隔講義)

発表資料

## 令和4年度 四国防災・危機管理プログラム授業科目一覧

区分	科目名称	単位数	開講学期	時間割
共同実施基礎科目	リスクコミュニケーション(1年生)	2	前期	月 18:00~19:30
	危機管理学(1年生)	2	前期	火 18:00~19:30
	災害と健康管理・メンタルヘルスクア(1年生)	2	後期	火 18:00~19:30
	防災・危機管理実習(1年生)	1	後期	集中(11/5・11/6)
行政・企業・医療防災・危機管理マネージャー養成科目群(香川大学)	行政・企業・医療のリスクマネジメント(1年生)	2	後期	水 18:00~19:30
	事業継続計画(BCP・MCP)の策定と実践(2年生)	2	前期	月 16:20~17:50
行政・企業防災・危機管理マネージャー養成科目群(徳島大学)	行政・企業のリスクマネジメント(1年生)	2	後期	水 18:00~19:30
	事業継続計画(BCP)の策定と実践(2年生)	2	前期	月 16:20~17:50
実務演習科目	行政・企業防災・危機管理実務演習(2年生)	1	後期	

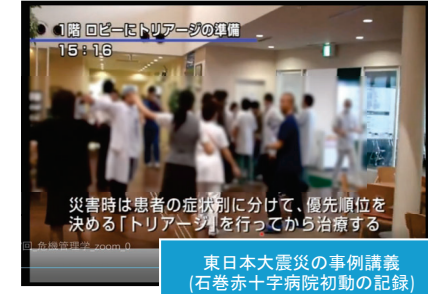
# 授業風景(共同実施基礎科目) リスクコミュニケーション



受講生が共同で作成した研修計画をzoom上で発表

講義アンケートをWeb(Forms)で実施

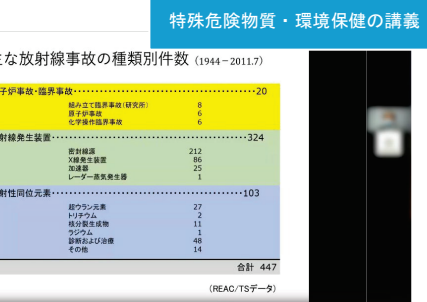
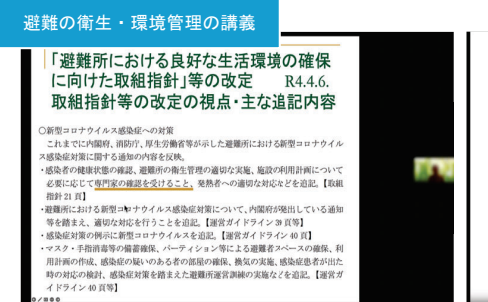
# 授業風景(共同実施基礎科目) 危機管理学



SDGsの講義においてzoomのホワイトボード機能を使用

最終レポート課題は受講生自らがzoomで画面共有して発表

# 授業風景(共同実施基礎科目) 災害と健康管理・メンタルヘルスカ



# 授業風景(共同実施基礎科目) 防災・危機管理実習(2日間の集中講義)

1日目DIG(災害図上)訓練の様子(香川大学)

1日目HUG(避難所運営ゲーム)訓練の様子(香川大学)



2日目避難シミュレーションゲームの様子(徳島大学)

2日目総括DIG訓練の様子(徳島大学)



# 授業風景(行政・企業コース) 行政・企業・医療のリスクマネジメント

グループディスカッションの様子

講義・討論の様子

(事前課題)「目黒巻き」

以下のフォームから回答をしてください  
https://forms.office.com/r/qb59GLd4hA

講義中Formsを使用した意見集計

災害復興で抑えるべき内容(仮)

- 事柄(国内・国外、ハザードのタイプ別):無数に存在
- 国・地方自治体の制度・政策
- (復旧)・復興資金
- 都市・地域計画(高台移転問題、復興土地地区整理、社会基盤強化、仮設住宅提供方法)
- 合意形成論
- 個人・家族・コミュニティ再生/ソーシャルキャピタル
- 生業・産業復興(農林水産業、地場・小売、製造業)
- 事前復興計画
- 復興の経済分析
- 復興のための法制度
- 心のケア、災害ボランティア
- 復興問題に関する各種社会科学的方法のアプローチ

参考:創造工学部3年次 復旧・復興センター

# 授業風景(行政・企業コース) 事業継続計画(BCP)の策定と実践

グループワーク(各グループに講師を配置し指導)

グループワーク(受講生が作成したクロスロードを発表)

あなたは...  
市役所水道課職員です。  
地震発生から1週間、避難所が予想外に多くでき、避難所で物資管理をしています。他の課の職員も課長以外はほとんど避難所に張り付き、家族が亡くなった職員もおり、体力的にも精神的にも限界を感じています。自身も本来の職務は下水道施設の維持管理のため、早期復旧・復興に向けた被調査や各種申請に着手しなければと気をもんでいます。  
あなたは、避難所の物資管理を他の職員に任せて、今すぐ本来業務に戻るよう災害対策本部にかけあいますか?

グループワーク(各グループに講師を配置し指導)

グループ班の代表が演習発表

プロジェクト成果発表会

- 8月1日(月)にプロジェクト成果発表会(プレゼンテーション)12分、質疑応答8分の合計20分)を実施します。
- プレゼンテーション資料はPowerPoint等で作成し、発表会終了後にデータを成果物として提出してください。
- プレゼンテーションでは、以下の内容をチェックします。

【チェックポイント】

- 問題点・課題の洗い出しは適切か
- 実現可能な解決策の提案がなされているか
- 運用方法、実施体制、スケジュールは適切か
- 教育・訓練の内容、計画は適切か

演習発表はオンラインで、1~4班で行う。

# 行政・企業防災・危機管理実務演習(香川大学)

- 授業の目的  
行政・企業防災危機管理マネージャーに必要な防災・危機管理に関する実務演習を通して、実務能力を修得する。
- 授業の概要  
行政・企業防災危機管理マネージャーに必要な防災・危機管理に関する実務演習を担当教員の指導の下で実施し、実務能力を修得する。
- キーワード  
行政、企業防災、実務演習
- 到達目標  
行政・企業防災危機管理マネージャーに必要な防災・危機管理に関する実務演習を通して、実務能力を修得する。

班分	所属	受講生	各班成果報告会テーマ
1	香川大学大学院工学研究科 安全システム建設工学専攻 KDDI株式会社西園総支社管理部	出射 隆文 井口 淳一郎	特別支援学校における「教育業務継続計画(EPC)」について —フェイスフリーの観点からの災害対策とEPC作成—
2	香川大学大学院工学研究科 安全システム建設工学専攻 香川大学大学院工学研究科 安全システム建設工学専攻	妹尾 大輝 山本 凌平	災害時における被災情報の取得および活用に関する提案
3	香川大学大学院工学研究科 安全システム建設工学専攻 香川県 危機管理総局危機管理課	橋本 悠 宮本 拓章	災害発生時における初動対応のための効率的な訓練方法について
4	香川大学大学院工学研究科 安全システム建設工学専攻 (一財) 四国電気保安協会 事業部保安サービスクラウド	安達 伸 陣田 誠一	四国電気保安協会BCPを機能させるための取り組みについて
5	香川大学大学院工学研究科 安全システム建設工学専攻 香川大学大学院工学研究科 安全システム建設工学専攻	伊丹 秀周 坂根 早暁	香川県道路啓開計画と全国の道路啓開計画との差異について
6	国土交通省 四国地方整備局 香川県 土木部高松土木事務所	鹿児島 康一 松原 圭佑	香川県道路啓開計画の確実な実施に向けた有効手段の考察

のちほど  
成果を発表

# 行政・企業防災・危機管理実務演習(徳島大学)

- 授業の目的  
行政・企業防災危機管理マネージャーに必要な防災・危機管理に関する実務演習を通して、実務能力を修得する。
- 授業の概要  
行政・企業防災危機管理マネージャーに必要な防災・危機管理に関する実務演習を担当教員の指導の下で実施し、実務能力を修得する。
- キーワード  
行政・企業防災、実務演習
- 到達目標  
行政・企業防災危機管理マネージャーに必要な防災・危機管理に関する実務演習を通して、実務能力を修得する。

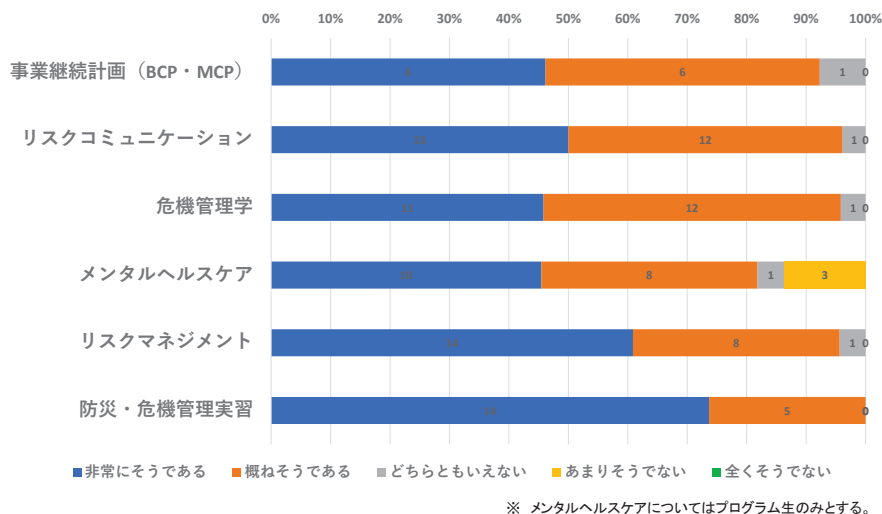
No.	所属	氏名	タイトル
1	徳島大学大学院 創生科学研究科理工学専攻修士課程 社会基盤コース	植松 謙太	デジタルスタンプラリーを用いた防災マップの活用
2	徳島大学大学院	藤原 奈々	妊婦や乳幼児の保護者向けの防災・減災リーフレットの掲載内容提案
3	徳島大学大学院 創生科学研究科理工学専攻修士課程 社会基盤コース	河野 有咲	街の安心安全マップづくり
4	徳島大学大学院 創生科学研究科 理工学専攻修士課程	村瀬 智紀	両国本町商店街の安心・安全マップの掲載内容の検討
5	徳島大学大学院 創生科学研究科理工学専攻修士課程 社会基盤コース	杉原 匠	徳島県阿南市新野町山地区の地域防災における課題とその対応策の提案
6	徳島大学大学院 創生科学研究科 理工学専攻修士課程	廣瀬 壮大	新野町の災害発生時における避難状況の課題と対策
7	日本救急システム株式会社	浅川 陽介	弊社におけるBCPチェックリストの導入
8	徳島県危機管理政策課	安藤 薫平	災害対策本部事務局室の常設化について
9	徳島県本コンサルト	森口 浩史	社内防災訓練の実効性向上を目指して 〜じ引きを活用した条件付型災害対応訓練の考察〜

のちほど  
成果を発表

# 令和4年度受講生アンケート結果

「あなたは、総合的に判断してこの授業に満足していますか？」

R4年度各講義の満足度



# 講義内容の評価(自由意見)

いずれの講義も、約8割以上が総合的に満足(以下、抜粋)

- 行政・企業・医療機関など様々な視点からの講義を受けることができたので、非常に有意義であった。社会人枠の受講者も参加することでグループワークでの話し合いの幅が大きく広がって良かった。(リスクコミュニケーション)
- これまで出来ていた通りの危機管理について、意外とできていないことが多いと知り、自分の危機意識に変革が起こった。(危機管理学)
- 授業は、とても充実した内容で満足しています。特に、PFA研修は集合形式での開催で、講師や同期生と対面して学ぶ貴重な場になりました。(メンタルヘルスクエア)。
- 様々な角度からリスクマネジメントを学ぶことができ、非常に有意義な講義でした。特にグループディスカッションで、他の受講生や先生方のコメントから、新たな気づきを得られたことが、良い学びにつながったと思います。(リスクマネジメント)
- インプットの場合は大学の講義の中で、多く取り入れられています。こういったアウトプットの場はなかなか無いので、貴重でしたし、普段意識してなかったことも気づくことができ、改善の余地を見つけられました。(防災・危機管理実習)

# 遠隔講義 (web講義) についての評価

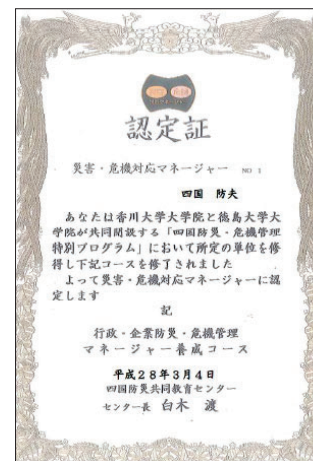
遠隔講義についてのアンケートを実施

概ね総合的に満足(以下、自由意見抜粋) 黒字:満足 青字:改善点

- 移動時間が不要で、仕事後に職場から受講できて大変助かった。
- 受講場所が限定されない点、他大学の方と同じ講義を受ける事ができる点。
- どこでも講義が受けられて、録画も活用した学習が可能。な点。
- どこにいても参加可能である。録画が可能であり万が一用事があった場合も後から視聴することができる。
- 受講生のPC操作の練習、グループワークのときに院生室で複数名が受講している場合、他の受講生の音声を拾ってしまうときがある。
- 受講生の反応が分からない点。
- グループワークの際の細かいコミュニケーション。
- 会話のタイミングなどの空気感が読みづらいこと。

# 災害・危機対応マネージャーの資格認定

- 四国防災・危機管理プログラムを修了すると認定
- 「災害・危機対応マネージャー」は徳島大学、香川大学の登録商標



## 社会人の学びを 経済的にサポート

- 「職業実践力育成プログラム」(BP)に認定
- 「四国防災・危機管理プログラム」は、学び直したいと考える社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムであるとして、文部科学大臣から「**職業実践力育成プログラム**」(BP)に認定されました。
- 「**専門実践教育訓練**」の指定を受ける
- 「四国防災・危機管理プログラム」は、厚生労働省の教育訓練給付金の**専門実践教育訓練**として指定を受けました。
- 入学料、受講料などの**50%** (修了すれば**+20%**)の給付金を受給できるようになりました。



Brush up Program  
for professional